

入学前教育について

当法科大学院では、入学予定者のみなさんがスムーズに法科大学院の授業に入っていけるように、以下のような入学前教育メニューを用意しています。ご自身のタイプ、ニーズに合わせて選ぶことができます。利用申込については、合格発表後、法科大学院事務室からご案内いたします。

1 プレセミナー(非法学部出身者向けの内容ですが、法学部出身者も受講可能です。)

時期・回数 (現時点での予定。詳細は後日お知らせします。)

10月～2月にかけて「導入科目」、「憲法」、「民法」、「刑法」の順に、1週に1回の頻度で、1科目につき、4～5回程度連続して実施します。

〈10月 導入科目、11月～2月 憲法→民法→刑法〉

内 容

- ① 導入科目では、判例などの資料の探し方や法文書の作成の基礎を学ぶ法情報・法文書入門だけでなく、「法とは何か」という基礎から学びます。
- ② 憲法、民法、刑法は、1年生で履修する科目ですが、このプレセミナーではより初歩的な内容とし、判例の読み方や各法の考え方を身に着けることを目的とします。

受講方法

対面で行う予定ですが、リモート（遠隔での授業実施）も併用します。

- ◎ リアルタイム(対面・リモート)のプレセミナー実施は、上記期間を予定していますが、期間外でもオンデマンド受講(録画した授業を受講)も可能です。

2 授業への参加(法学部出身者向け)

時 期 令和3年9月6日～同年12月24日

内 容

後期の以下の1年生授業科目に参加するものです。【参考】をご参照ください。

- ① 『法律基本演習B』『法律基本演習D』
(民事の判例を題材とした事例を検討する授業です。民法等の基本的な知識があることが前提の授業ですので、法学部出身者にお勧めします。毎回扱う事案が違いますので、お試し受講向け)
- ② 『憲法I (統治機構論)』
- ③ 『民法III (担保物権)』、『民法V (契約法)』、『民法VI (不法行為法)』
- ④ 『刑法III (各論)』

※ 詳細は以下のURLの電子シラバスから「研究科・専攻」で「法曹実務研究科」を選択後、科目名を指定してシラバスをご覧ください。

https://acex.jsysneo.fukuoka-u.ac.jp/kyogaku/syllabus/syllabus/public_html/index.php

受講方法

原則として対面で実施する授業に参加

- ◎ 単位修得はできませんが、1回から何回でも受講することができます。法科大学院の授業のやり方や雰囲気を知ることができます。

【参考】入学前のサポート・制度について

上記2で案内する授業への参加は、下表Cの授業体験の制度を準用するものです。

Aの科目等履修制度・Bの早期履修制度を活用すれば、単位の修得が可能となります。成績評価を受けて合格した科目については、入学時に本法科大学院入学前の既修得単位として申請することができます。

各制度の特長などはこちら ([PDF](#)) をご確認ください。

制度名称	単位修得	募集時期
A 科目等履修制度	○ (有料) ※選考料必要 ※受講料必要	通常7/12～7/16を出願受付期間としています。 ただし、A日程合格者が入学前教育の一環として利用できるように出願受付期間を別途設けます。詳細はA日程出願者に配付する要項をご確認ください。
B 早期履修制度	○ (無料) ※選考料不要 ※受講料不要	本学法学部在学中の学生を対象としていますので、募集時期になりましたらFUポータルにて案内いたします。
C 授業体験	×	入学前教育としての利用申込は、合格発表後、法科大学院事務室からご案内いたします。

3 担任制

入学予定者のみなさんが学修上の相談ができるように、入学前から専任教員が仮の担任として1人1人に付きサポートします。

以上